TOSHIBA 東芝カラー4画面コントローラ取扱説明書

対象機種	TSAM-730

このたびは、東芝カラー4画面コントローラをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのカラー4画面コントローラを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

目　次

安全上のご注意……2

使用上のご注意……7

特長……7

各部のなまえとはたらき……8

設置のしかた……10

接続のしかた……10
■テレビカメラ、モニタテレビおよびＶＴＲとの接続……11
■センサーとの接続……12
■ＢＮＣコネクタ（付属品）と同軸ケーブルの接続のしかた……12

使いかた……13
■出画モードについて……13

操作のしかた……14
●カメラ監視モード……14
●ＶＴＲ再生モード……15
■静止画表示について……16
■キーロックについて……16

プログラムのしかた……17
■プログラムの初期化……17
■プログラム設定項目……17
■プログラムの設定手順……19
■各項目の設定のしかた……20

カメラ入力をビデオ信号入力に変更する場合について……29

ちょっとお調べください……30

仕様……31

外形寸法図……32

保証とアフターサービスについて……32

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2009年10月01日>
TSAM-730 (1 / 32)

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

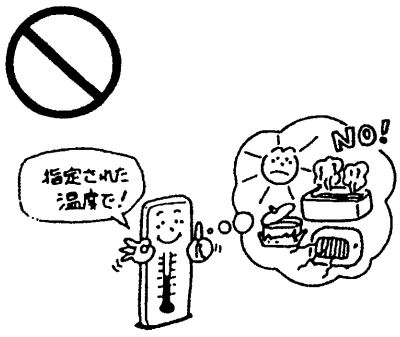
●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警告

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

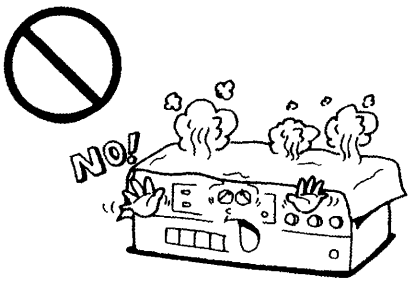
■通風のよい場所に設置してください。高温や湿度、ほこりの多い次のような場所には設置しないでください。火災、感電の原因となります。

- サウナや風呂場など
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所
- 直射日光のあたる場所
- 夏の窓を閉めきった自動車の中
- 電気、ガス、石油ストーブなどの暖房器具の真上やその付近
- 有害ガスやいろいろなほこりが特に多い所



■この機器の通風孔はふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

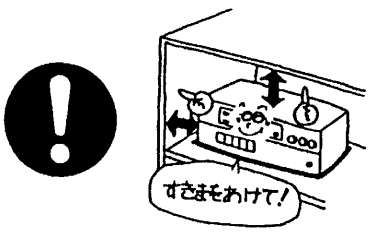
- 風通しの悪い狭い所におしこむ。
- テーブルクロスなどをかけたり、じゅーたんや布団の上に置いて使用する。
- 仰向けや横倒し、逆さにする



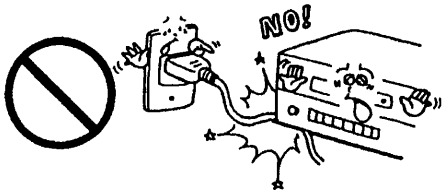
＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (2 / 32)

⚠ 警告

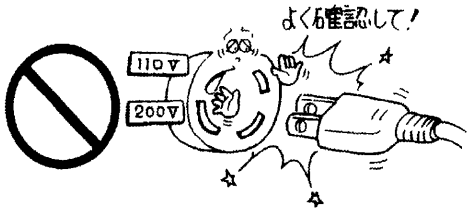
■ この機器を設置する場合、間隔をおいて据えつけてください。
また放熱をよくするために、他の機器との間を少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。
内部に熱がこもり火災の原因となります。



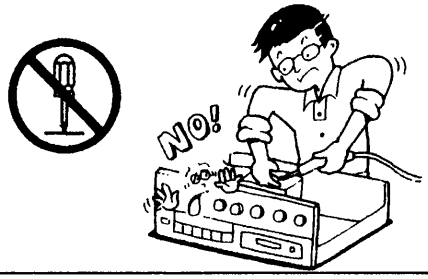
■ 電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。
コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。



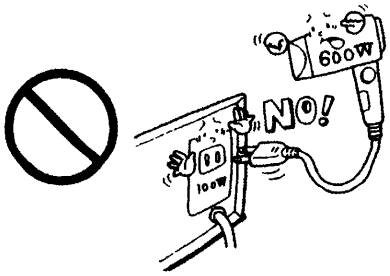
■ 表示された電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災, 感電の原因となります。



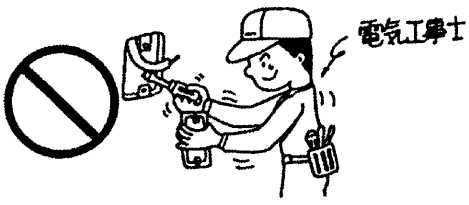
■ この機器は改造しないでください。
火災, 感電の原因となります。



■ この機器のＡＣアウトレットが供給できる電力はアウトレット部に表示している値までです。接続する装置の消費電力の合計がこの値を越えないようにしてください。また、供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流が流れる電磁調理器などの機器は、接続しないでください。

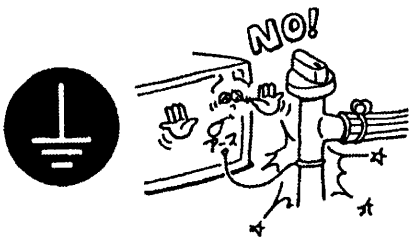


■ＡＣ100Ｖ関係の配線工事は電気工事士にご依頼ください。
一般の人が行うことは法により禁じられています。



■ 必ずアース端子は接地してください。

- 感電事故防止のため、および外来ノイズから機器を守るノイズ吸収素子の働きを活かすために、必ずアース端子を接地してください。
- ガス管にアースすると危険ですから絶対におやめください。
- アースはＤ種（第３種）接地工事（接地抵抗100Ω以下）とし、専用としてください。

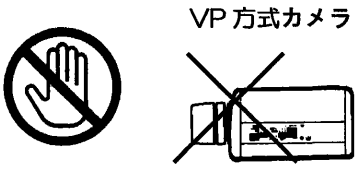


＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (3 / 32)

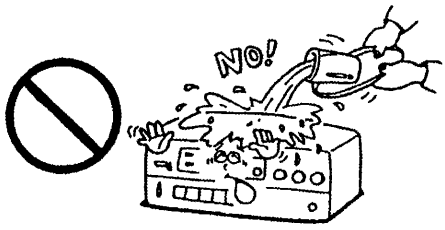
⚠ 警告

〔使うときの注意〕

■ この機器は、TXD−V7401等弊社のNVP方式カメラと組み合わせて使用できます。
VP方式カメラ等とは、接続して使用しないでください。
故障の原因となります。

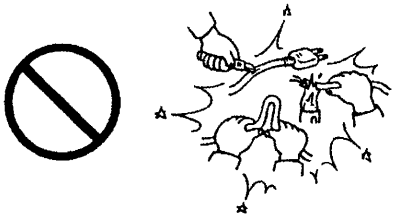


■ この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。
火災、感電の原因となります。

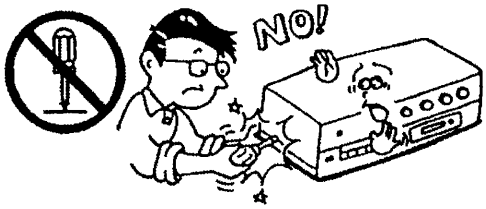


■ この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。

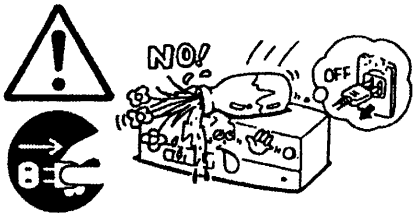
■ 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
火災、感電の原因となります。



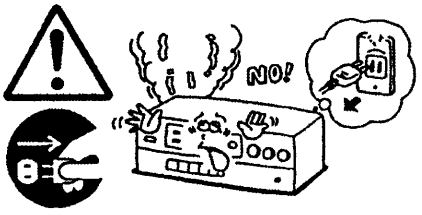
■ この機器のカバーは絶対に外さないでください。
感電の原因になります。
内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。



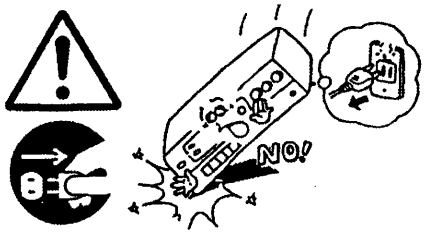
■ 万一、機器の内部に水や金属物などが入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



■ 万一、煙が出ている、変な臭いがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。
すぐに、本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。



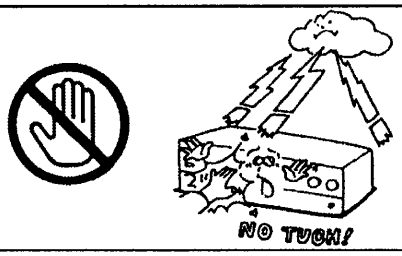
■ 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (4 / 32)

⚠ 警告

■ 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れないでください。
感電の原因となります。

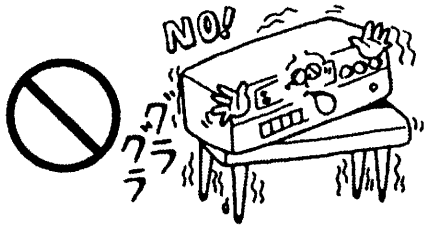


■ この機器の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
火災、感電の原因となります。

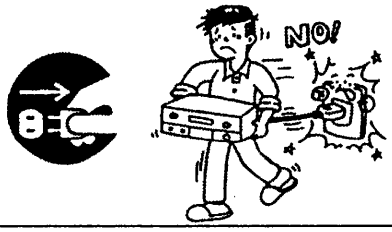
〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕
■ 電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。
そのままで使用すると火災、感電の原因となります。

⚠ 注意

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕
■ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

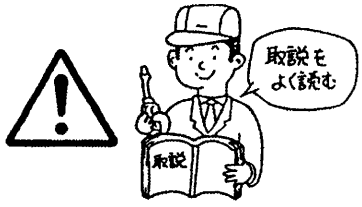


■ 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。
そのままで移動するとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



■ この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■ 機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み，電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。



■ 電源コードや接続機器類のコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

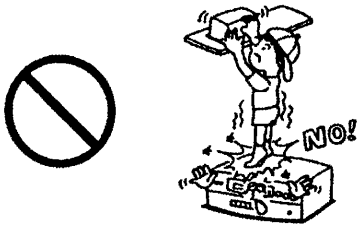
＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (5 / 32)

⚠ 注意

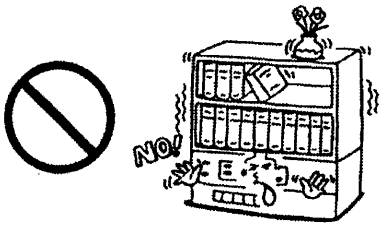
〔使うときの注意〕

■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

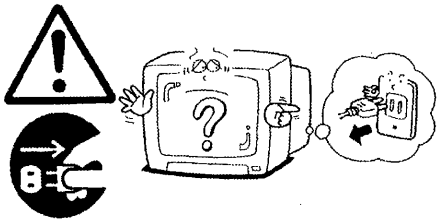
■ この機器の上に乗ったりしないでください。
特にお子様にはご注意ください。
こわれたりして、けがの原因になることがあります。



■ この機器の上に重いものや、外枠からはみ出るような大きいものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。

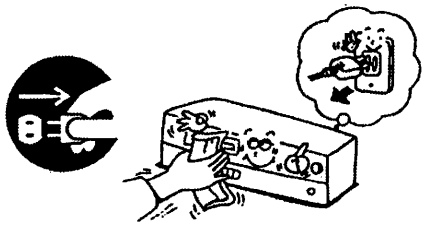


■ 使用中に突然映像が出なくなったなどの異常が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店にご相談ください。
そのまま放置しておくと、大変危険です。

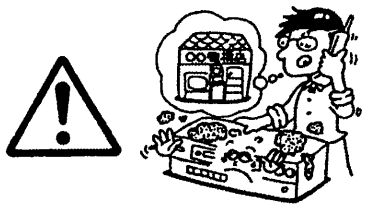


〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

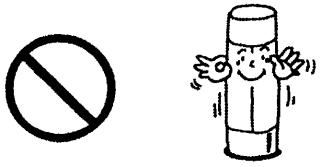
■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



■ １年に一度ぐらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。



■ ヒューズを交換するときは必ず指定容量のものをご使用ください。
針金や銅線は使用しないでください。
機器の保護ができず、発熱、火災の原因となります。



＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (6 / 32)

使用上のご注意

■ 接続できる多重形カメラは、当社製の下記『NVP』多重形カメラのみです。
『VP』多重形カメラは、接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因になりますので、絶対に接続しないでください。

接続適合カメラ

NVP 多重形カメラ：TXD−V7401，TXD−V7801，TXD−V7701 等

■ 音声モニタ（音声出力）は、マイク内蔵カメラと接続した場合のみ可能となります。
（カメラ側でマイク『入』のスイッチ設定等が必要です。）

■ カメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は、右表のとおりです。
配線距離に応じて同軸ケーブルをお選びください。

同軸ケーブル	最大配線距離
3C−2V	200m
5C−2V	500m

■ 電源スイッチは、カメラを接続後『入』にしてください。
電源スイッチが『入』のままカメラを接続してもうつりません。
その場合には、電源スイッチを『切』にして、5秒以上経過後に『入』にしてください。

特長

● テレビカメラとの接続は、同軸ケーブル１本でOKです。しかも配線距離は、5C−2V で最大 500mまでできます。

● ４台のテレビカメラの映像を１台のモニタに４分割して出画することができます。

● ワンタッチで４画面表示と１画面表示の切換ができます。

● カメラのタイトルを各々10 文字まで画面に表示することができます。

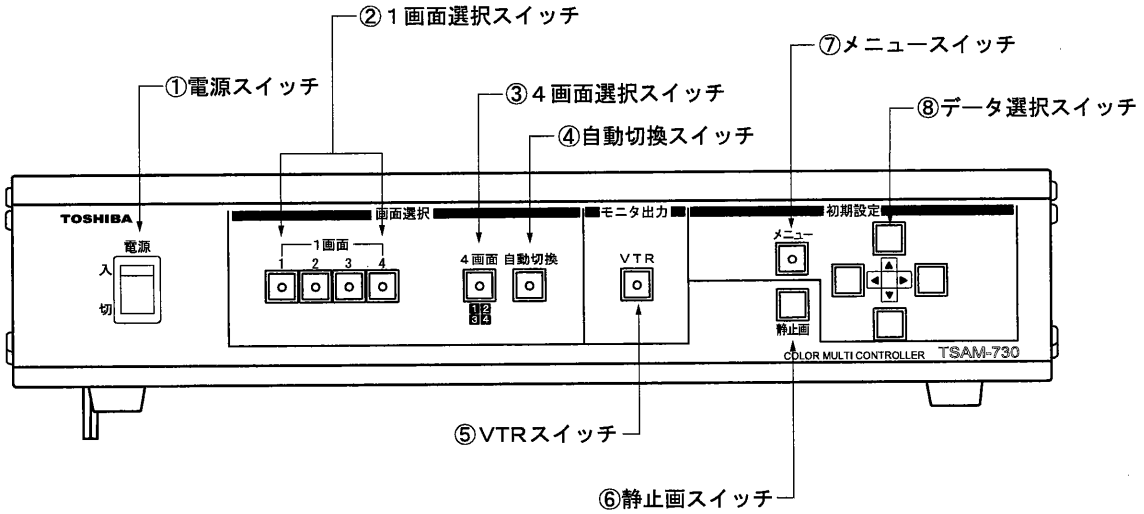
● VTR を接続することができ、モニタテレビをテレビカメラの監視用としても、VTR の再生用としても使用することができます。

● 映像出力（スルー出力）を備えており、フレームスイッチャーとの接続等によりシステム拡張できます。

＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (7 / 32)

各部のなまえとはたらき

〔正 面 図〕



① 電源スイッチ
本コントローラの供給電源を入、切します。
カメラへの電源供給および背面のサービスコンセントも連動して入、切します。

② １画面選択スイッチ
モニタにカメラの１画面表示するときに押します。
選択されるとLEDが点灯します。

③ ４画面選択スイッチ
モニタに４画面表示するときに押します。
選択されるとLEDが点灯します。

④ 自動切換スイッチ
モニタに自動切換して、各映像画面を表示するときに押します。
選択されるとLEDが点灯します。

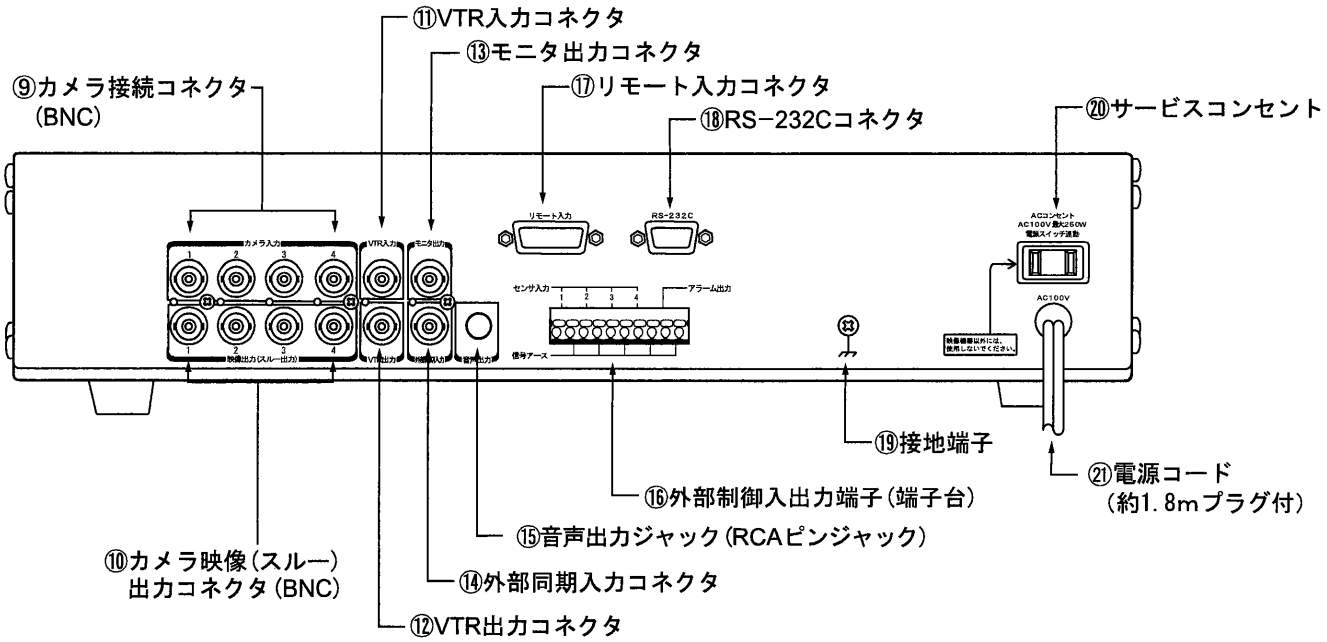
⑤ VTRスイッチ
モニタにVTRからの再生映像を出力するときに押します。
選択されるとLEDが点灯します。

⑥ 静止画スイッチ
モニタに１画面または４画面表示している状態で、静止画にするときに押します。
静止画になるとモニタ画面左上に『フリーズ』の文字が表示されます。
静止画を解除するときは、再度、押します。

⑦ メニュースイッチ
メニューモードにするときに３秒以上押します。
選択されるとLEDが点灯します。
メニューモードを解除するときは、メニュースイッチを１回押します。

⑧ データ選択スイッチ
メニューモード（初期設定）時に選択するときに押します。

〔背 面 図〕



⑨ カメラ接続コネクタ（ＢＮＣ）
ＮＶＰ多重形カメラを接続するコネクタです。

⑩ カメラ映像（スルー）出力コネクタ（ＢＮＣ）
各カメラの映像をそのまま出力します。
タイトルの表示は、入りません。

⑪ ＶＴＲ入力コネクタ（ＢＮＣ）
ＶＴＲの映像出力端子に接続します。

⑫ ＶＴＲ出力コネクタ（ＢＮＣ）
ＶＴＲの映像入力端子に接続します。

⑬ モニタ出力コネクタ（ＢＮＣ）
モニタテレビ、VTR 等の映像入力端子に接続します。

⑭ 外部同期入力コネクタ（ＢＮＣ）
他の機器から映像信号を入力すると、本コントローラのモニタ出力映像と同期がとれます。

⑮ 音声出力ジャック(RCA ピンジャック)
モニタテレビ、VTR 等の音声入力端子に接続します。

⑯ 外部制御入出力端子（端子台）
ＶＴＲ、センサー等を接続します。

⑰ リモート入力コネクタ（D-sub15ピン）
他の機器から無電圧メイク接点を入力すると、モニタ画面の選択等ができます。

⑱ RC-232C コネクタ（D-sub9 ピン）
モニタ画面の選択が他の機器から RC−232C での制御ができます。

⑲ 接地端子
Ｄ種（第３種）接地をしてください。

⑳ サービスコンセント
電源スイッチと連動して、ＡＣ100Ｖ最大250Ｗまでの電源を供給できます。
映像機器以外には、使用しないでください。

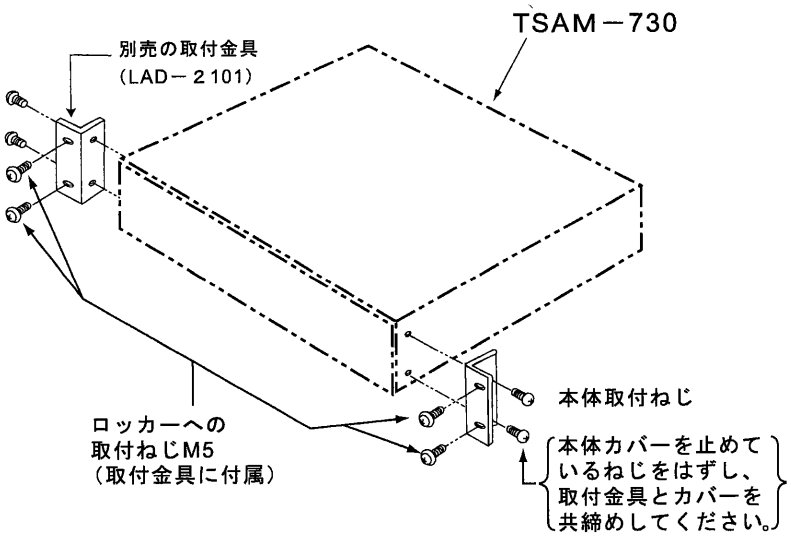
㉑ 電源コード
プラグをＡＣ100Ｖ 50／60Ｈｚのコンセントに接続してください。

＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (9 / 32)

設置のしかた

- 卓上形としてまたはEIAサイズのラックに組み込んで使用できます。
- EIAサイズのラックに組み込む場合は別売の取付金具LAD-2101を使って次の順序で取付けてください。

①底板のゴム足4個をはずします。
②両側面の前面側のねじ4個をはずします。
③そのねじを使って右図のように、別売の取付金具(LAD-2101)を両側面に取り付けます。
④取付金具に付属の化粧ねじ(M5)を使ってラックに固定します。



接続のしかた

接続上のご注意

■ 接続できる多重形カメラは、当社製の下記『NVP』多重形カメラのみです。
『VP』多重方式カメラは、接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

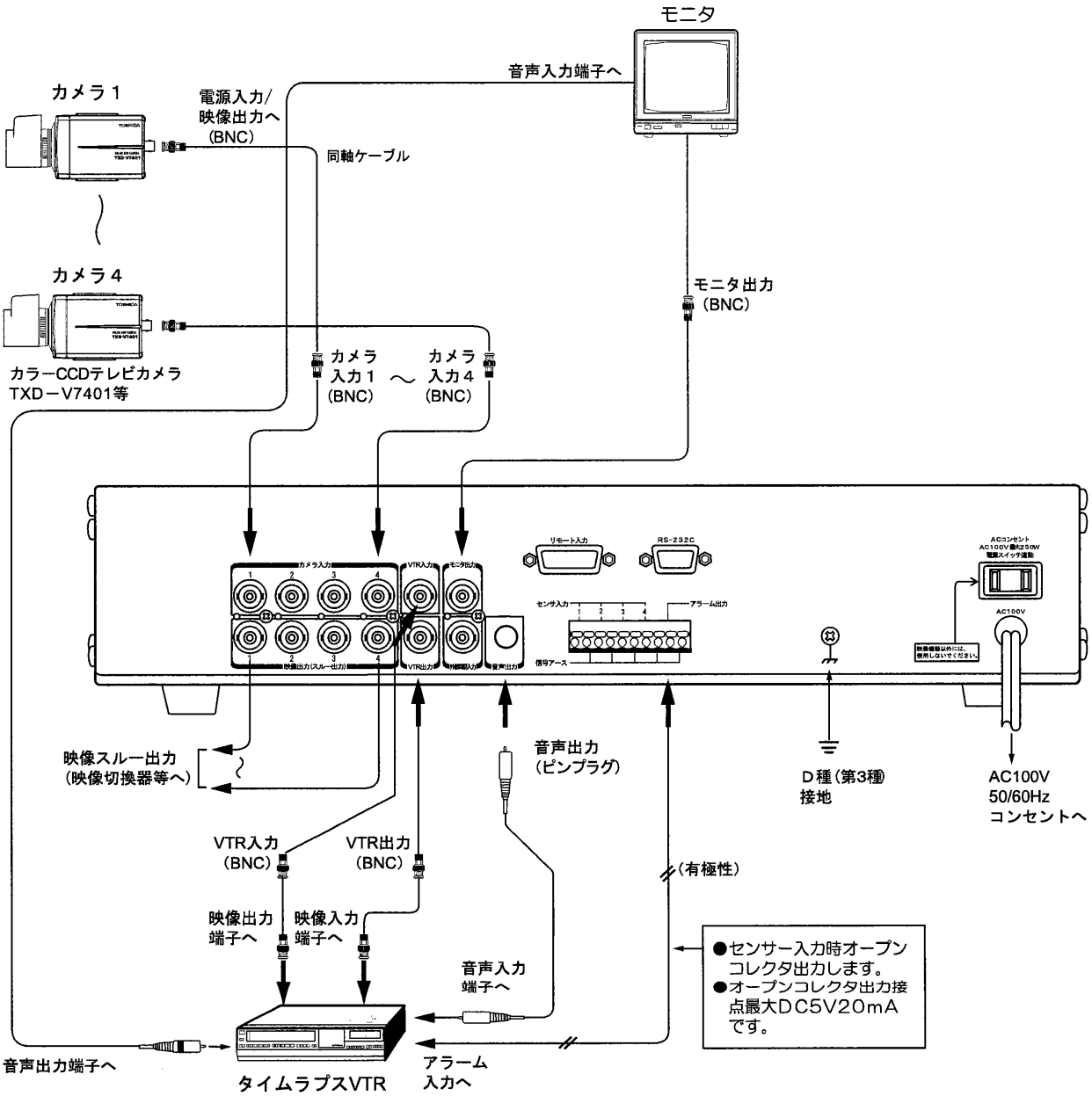
接続適合カメラ

NVP多重形カメラ：TXD－V7401，TXD－V7801，TXD－V7701等

■ カメラ入力にビデオ（NTSC）信号を入力する場合、内部のスイッチ切換が必要です。その方法は、カメラ入力をビデオ信号入力に変更する場合について（29ページ）を参照してください。

テレビカメラ、モニタテレビおよびＶＴＲとの接続

- 下図を参考に接続してください。
- 詳細は、テレビカメラ、モニタテレビおよびＶＴＲ等接続機器の取扱説明書を参照してください。



- 映像信号の接続ケーブルとしては同軸ケーブルを使用してください。
- テレビカメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は右表のとおりです。配線距離に応じて同軸ケーブルを選んでください。
- テレビカメラと本機間に映像分配器等の機器を入れることはできません。

同軸ケーブル	最大配線距離
3C－2V	200m
5C－2V	500m

＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (11 / 32)

センサーとの接続

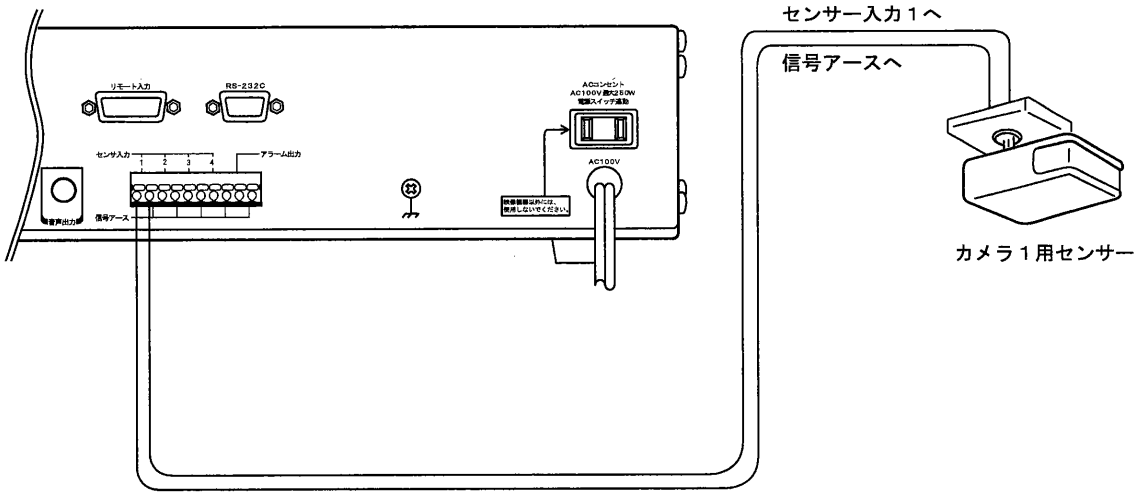
● センサーは、外部制御入出力端子のセンサ入力に接続してください。

【センサーの信号】
　無電圧メイク接点としてください。

【センサー信号の受付方法】
- ・メイク信号の立ち下がり時受け付けます。（立ち下がり時動作）
- ・メイク信号が複数入力した場合は、最後に入力した信号に切り換わります。（後信号優先）
- ・その場合、アラーム動作時間は延長されます。（リトリガー動作）

【プログラム設定】
　アラームの設定の項目を設定してください。

〔カメラ１センサーの接続例〕



BNCコネクタ（付属品）と同軸ケーブルの接続のしかた

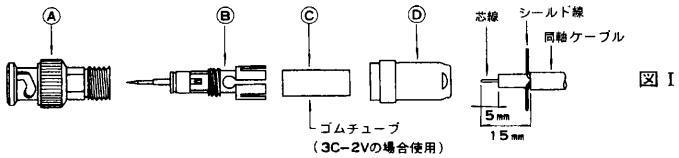
●付属のBNCコネクタを図Ⅰのように㋐～㋓に分解し、㋓、㋒（3C-2Vの場合使用）を同軸ケーブルに通します。

●同軸ケーブルの先端から15㎜のところまで外皮をナイフで取り除きます。

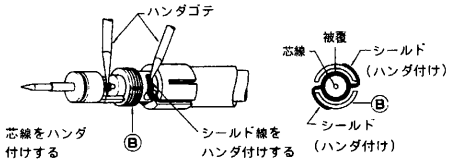
●シールド線は２等分してよりあわせ、芯線は5㎜出るよう絶縁物を取り除きます。（図Ⅰ）

●㋑を同軸ケーブルに通し図Ⅱのようにシールド線を㋑にまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。

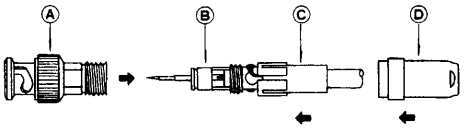
●図Ⅲのように㋑と同軸ケーブルの間に㋒を通しスパナで㋐を㋑にねじ込み次に㋐ ㋓をねじ込んで固定して完了です。（図Ⅳ）



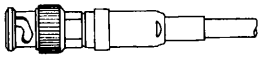
図Ⅰ



図Ⅱ



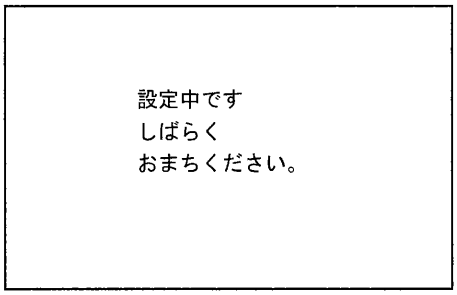
図Ⅲ


図Ⅳ

＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (12 / 32)

使いかた

●正しく接続されているかもう一度確認の後、本機および各接続機器の電源を『入』にしてください。
電源を『入』にしますと、システムチェック画面（右図）が約４秒表示され、その後自動的にカメラ映像が出画されます。



ご注意

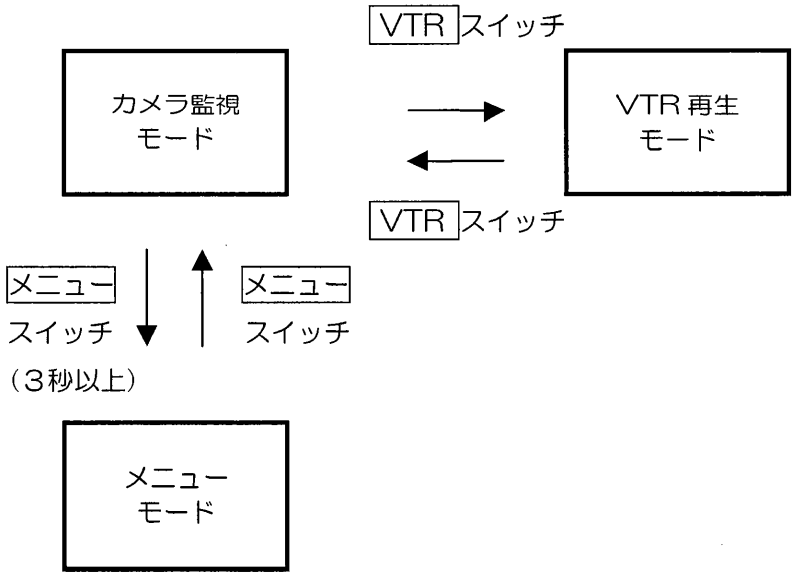
テレビカメラは、本機の電源が『入』の状態で接続すると出画しません。いったん本機の電源スイッチを『切』にして、約５秒後に電源スイッチを『入』にしてください。

■出画モードについて

● 本機では、出画の内容について、次の３つのモードがあり、下表の動作となります。

モード	カメラ監視モード	VTR 再生モード	メニューモード
用　途	その時点のカメラ映像をモニタでみるとき	VTR の再生映像をモニタでみるとき	プログラムの設定をするとき
状態表示	VTRスイッチLED消灯 メニュースイッチLED消灯	VTRスイッチLED点灯	メニュースイッチ LED点灯
モニタ出力	点灯している LED の画面選択スイッチの映像	VTR 入力の映像	メニュー画面の映像
VTR 出力	点灯している LED の画面選択スイッチの映像	直前のカメラ監視モードの映像を継続 （タイトル表示はなし）	メニュー画面の映像
アラーム動作	動作可能	←	動作せず
音声出力	カメラの音声出力	←	←

● 出画モードの切換方法は、下図のとおりのスイッチ操作となります。



ご注意

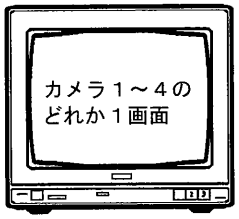
● 自動切換時に [メニュー] スイッチを押すと、メニュー画面のキーロック設定画面が表示されます。
● キーロックされている場合は解除してください。VTR 再生モードからメニューモードへは、移れません。

＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (13 / 32)

操作のしかた

カメラ監視モード ……カメラの映像を見るときのモードです。

１台のカメラを１画面表示して見るとき

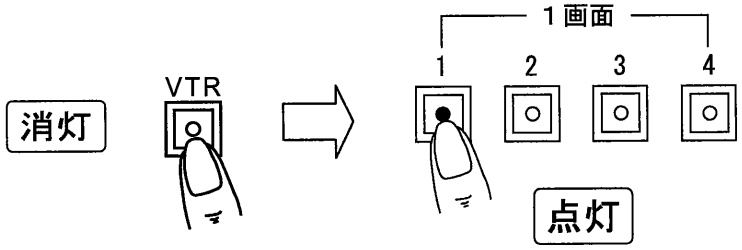


【操作手順】

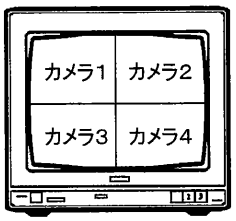
1 ＶＴＲスイッチの LED が点灯しているときは、そのスイッチを押します。

2 見たいカメラの１画面選択スイッチを押します。

● 選択したカメラの映像が出画します。



カメラ１～４の４台のカメラを４画面表示で見るとき

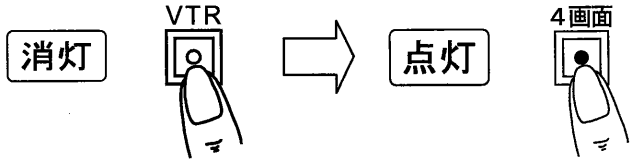


【操作手順】

1 ＶＴＲスイッチの LED が点灯しているときは、そのスイッチを押します。

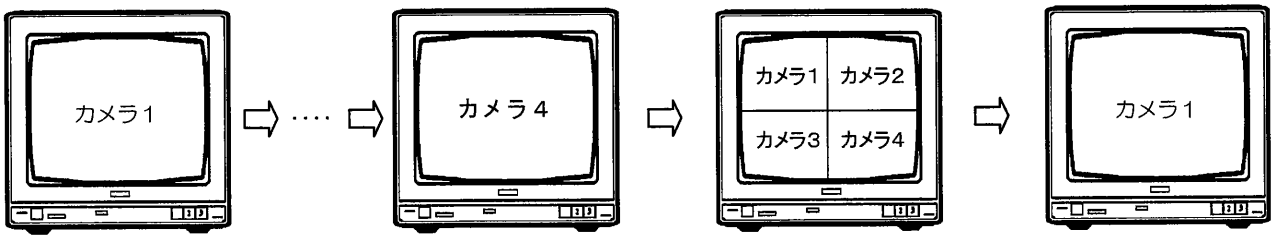
2 ４画面選択スイッチを押します。

● カメラ１～４の４画面映像が出画します。



自動切換して見るとき

（表示例）

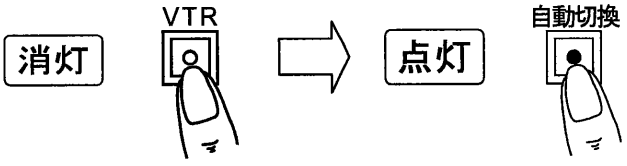


【操作手順】

1 ＶＴＲスイッチの LED が点灯しているときは、そのスイッチを押します。

2 自動切換スイッチを押します。

● プログラム設定したパターンで自動的に映像が切り換わります。



＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (14 / 32)

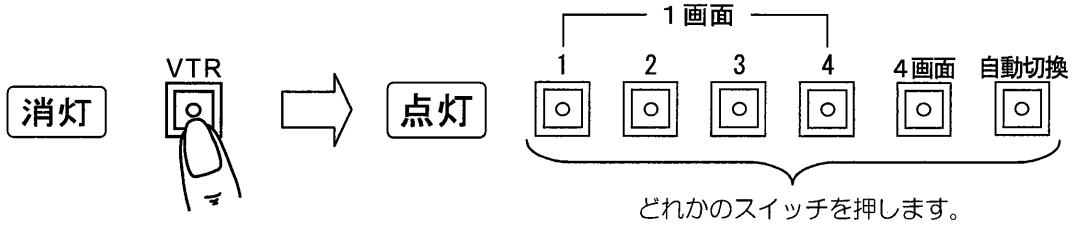
センサーを接続したときの使いかた

【操作手順】

1 ＶＴＲスイッチの LED が点灯しているときは、そのスイッチを押します。

2 自動切換スイッチ、１画面選択スイッチまたは、４画面選択スイッチを押します。

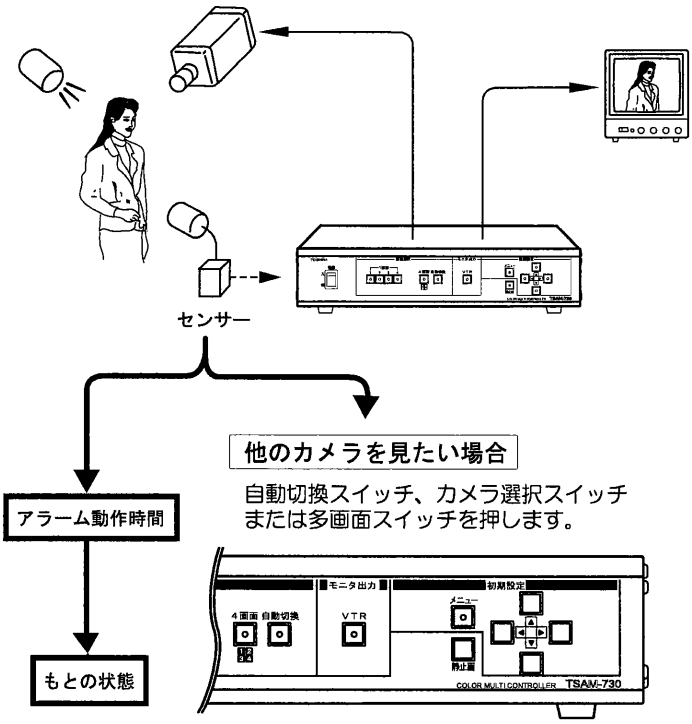
● 選択したカメラの映像が出画します。



3 センサーが働き、センサーからの信号が入力されると、次の動作となります。

● モニタ画面
- ・センサーの働いたカメラの映像に自動的に切り換わります。
- ・“アラーム”の文字が画面左上に表示されます。

● アラーム出力
センサー入力により映像が選択されている間、アラーム出力します。



ご注意

● 上記のセンサー動作をさせるためには、プログラム設定する必要があります。
（25 ページを参照）

● アラーム動作時間を『戻らない』設定した場合は、アラーム動作中に、他のカメラ選択はできません。

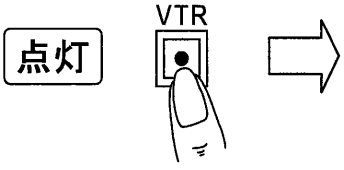
ＶＴＲ再生モード

・・・・・・・録画テープの再生映像を見るときのモードです。

【操作手順】

1 ＶＴＲスイッチの LED が消灯しているときは、そのスイッチを押して点灯させます。

● ＶＴＲを再生しますと再生映像が出画します。



＜生産完了 2009年10月01日＞

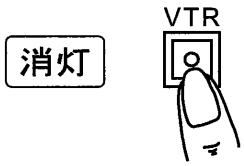
■静止画表示について

カメラ監視モード時に、モニタ映像を静止画にすることができます。

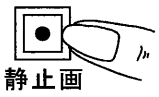
静止画にして見るとき

【操作手順】

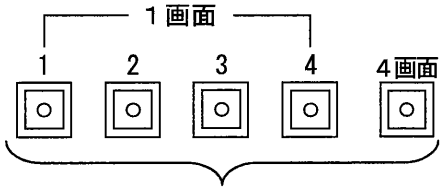
1 ＶＴＲスイッチの LED が点灯しているときは、そのスイッチを押します。
（カメラ監視モードにする。）



3 静止画スイッチを押します。



2 １画面選択スイッチまたは４画面選択スイッチを押します。



どれかのスイッチを押します。

● カメラ映像が静止画となります。

■キーロックについて

- メニュー画面でキーロックすることができます。
- キーロックしますと、メニュー スイッチ以外のスイッチ操作ができなくなります。
- キーロックの方法は、プログラム設定手順（27 ページ）を参照してください。

＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (16 / 32)

プログラムのしかた

本機には、モニタ画面を見ながら、キー操作により、プログラム設定する項目があります。

- 設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。
- プログラム内容は、電源を『切』にしても保持されます。

■プログラムの初期化

- プログラム内容を全て出荷時の初期設定内容に戻したいときは、メニュー画面でデフォルトに設定（28 ページ）の操作をしてください。

■プログラム設定項目

- プログラムの設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。接続機器、使用方法に合わせて、設定変更してください。

【プログラムの設定項目表】

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
1．タイトルの設定 （20～21 ページ）	● 各カメラのタイトル表示を設定します。 （1）タイトル表示内容 文字数：最大 10 文字 文字の種類： カタカナ、アルファベット、数字、記号 （2）タイトル表示のする/しない設定 ①単画面（1 画面）表示 ②4 画面表示 ※表示位置は、各画面中央下に固定です。	（1）タイトル表示内容 ﾁｬﾝﾈﾙ 1 ····· ｶﾒﾗ 1 ﾁｬﾝﾈﾙ 2 ····· ｶﾒﾗ 2 ﾁｬﾝﾈﾙ 3 ····· ｶﾒﾗ 3 ﾁｬﾝﾈﾙ 4 ····· ｶﾒﾗ 4 （2）タイトル表示 全てする	● 用途により設定内容の範囲で変更
2．カメラの設定 （22～23 ページ）	● カメラ入力チャンネル毎にカメラに合わせて設定します。 （1）カメラタイプの確認 各カメラ入力チャンネルの設定を確認できます。 (設定の変更は、内部スイッチの切り換え(29 ページ参照)となります。) NVP： 『NVP』多重方式カメラ TXD-V7401 等 NTSC： ビデオ出力カメラ (非電源多重、NTSC 信号出力カメラ) （2）ケーブルのながさ 本機に接続するカメラ間のケーブルの長さに合せて設定します。 ①ショート： ケーブル長 250m 未満 ②ロング： ケーブル長 250m 以上 ＊ ロングに設定時は、ケーブル補償機能が働きます。	（1）カメラタイプの確認 全て『NVP』多重方式カメラ TXD-V7401 等 （2）ケーブルのながさ 全てショート	● カメラがビデオ出力カメラの場合の設定の変更は、内部スイッチの切り換え(29 ページ参照)となります。 ● ケーブル長 250m 以上の場合に変更

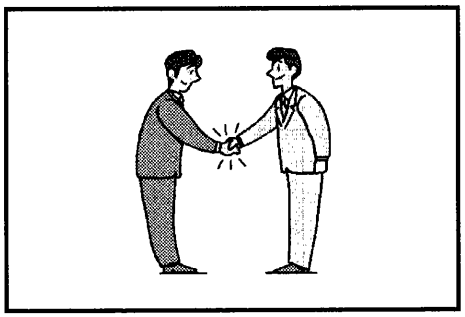
＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (17 / 32)

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
3. シーケンスの設定 （24 ページ）	● 自動切換のパターンを設定します ・切換ステップ数：最大８ ・設定可能画面： カメラ 1～4 の 1 画面 ４画面 ・切換時間：1 秒～60 秒 （ステップ２～８は0秒（スキップ）設定できます。）	切換時間：３秒 切換ステップ： カメラ 1→ カメラ 2→ カメラ 3→ カメラ 4→ ４画面	● 用途により設定内容の範囲で変更
4. アラーム （25 ページ）	● センサー入力によるアラーム動作を設定します。 (1) アラーム動作をする/しないの設定 (2) アラーム動作時間 次のうちから選択します。 ・秒設定(1～120 秒) ・電源スイッチ“切”まで動作保持(戻らない。)	(1) アラーム動作 する (2) アラーム動作 時間 ８秒	● 用途により設定内容の範囲で変更
5. 音声出力の設定 （26 ページ）	● 音声出力するカメラチャンネルを設定します。 (1) 固定出力するカメラチャンネルを設定します。 (2) 単画面にシンクロするか設定します。 シンクロする： 画面に連動した音声 シンクロしない： 画面に連動しない固定音声 ＊４画面、自動切換時は、固定出力に設定したカメラチャンネルの音声が出力します。	(1) 固定出力するカメラチャンネル チャンネル 1 (2) 単画面にシンクロする	● 用途により設定内容の範囲で変更
6. イニシャルとロックの設定 （27 ページ）	(1) 電源投入時にモニタに出画する画面を設定します。 (2) キーロックの設定をします。 キーロックしますと、画面の選択が固定されます。	(1) 電源投入時のモニタ画面 カメラ 1 (2) キーロック しない	● 用途により設定内容の範囲で変更
7. デフォルトに設定 （28 ページ）	● メニュー画面で設定したプログラム内容をデフォルト(出荷時の初期設定)に戻す設定をします。		● プログラム内容をデフォルト(出荷時の初期設定)に戻すときの設定

■プログラムの設定手順

●プログラムの設定手順は次のとおりです。
●モニタの画面を見ながら、スイッチ操作で設定します。
●まず、メニュー画面に切換え、設定項目を選択し、各項目の設定をします。

〔カメラ監視モード〕

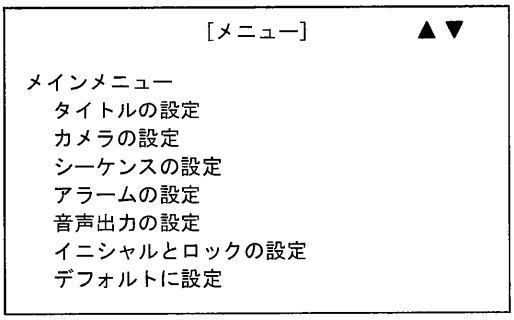


（カメラ映像画面）

メニュー
（3秒以上）

メニュー

〔メニューモード〕



（メニュー画面）

【操作手順】

1 VTRスイッチのLEDが点灯しているときは、そのスイッチを押します。
（カメラ監視モードにします。）

・VTRスイッチが消灯します。

2 メニュースイッチを3秒以上押します。
・メニュー画面が出画します。
（メニューモード開始）

3 各項目の設定をします。（20～28ページ参照）

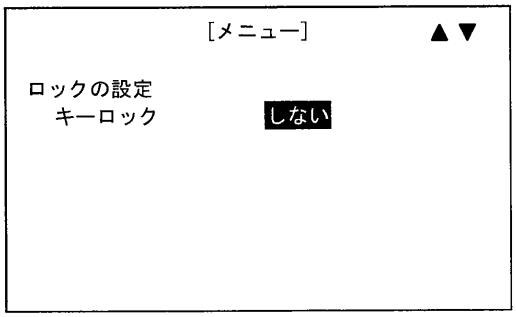
4 メニュースイッチを押します。

・カメラ映像に戻ります。（メニューモード終了）

ご注意

● 自動切換時に メニュー スイッチを押しますと、ロックの設定画面（右図）が表示されます。
ロックされている場合は、下記の手順で解除してください。

[ロック解除の手順]
① ▲, ▼ スイッチを押して、『しない』を表示させます。
② メニュー スイッチを押します。



■各項目の設定のしかた

●メニュー画面が出画した後は、各項目について、次の手順で設定します。

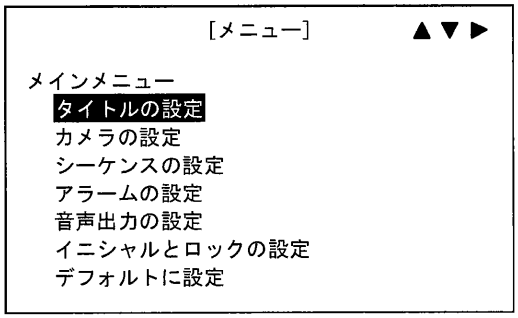
1．タイトルの設定

1．タイトルの設定画面にします。

[1] 『タイトルの設定』の項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、タイトルの設定の項目を選択します。

② ▶スイッチを押します。
・『タイトルの設定』画面が出画します。

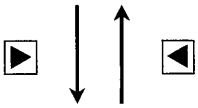


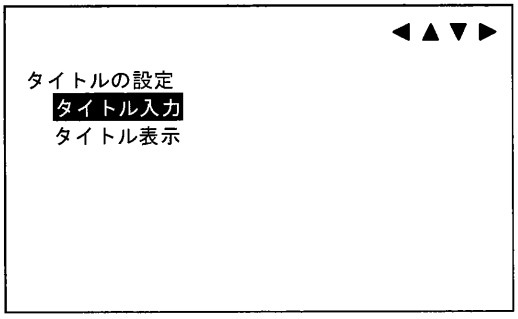
2-1．タイトルを設定します。

[1] 『タイトル入力』を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、タイトル入力の項目を選択します。

② ▶スイッチを押します。
・『タイトル入力』画面が出画します。



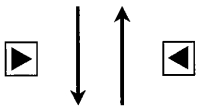


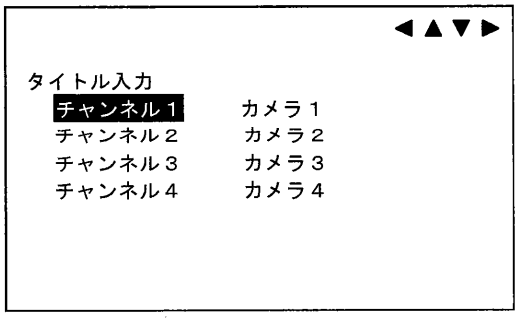
[2] タイトルを設定します。

① ▲, ▼スイッチを押して、タイトルを設定するカメラチャンネルを選択します。

② ▶スイッチを押します。
・『文字入力』画面が出画します。

③ ◀, ▲, ▼, ▶スイッチを押して、１文字目の位置の文字を選択します。
・反転している文字が、選択を表わします。
・『SP』は、スペースを表わします。
・『左』『右』は、設定文字位置を動かすときに選択します。
・『終わる』は、『文字入力』画面を終了するときに選択します。



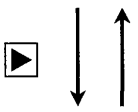


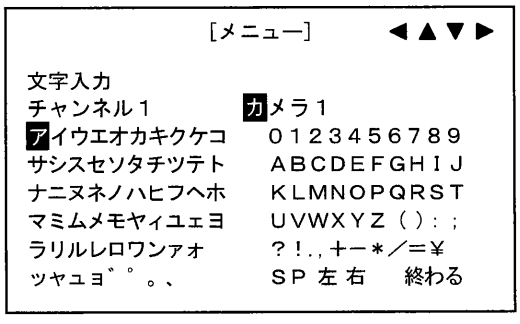
④ メニュースイッチを押します。
・選択した文字が設定されます。
・次の文字位置が選択されます。

⑤ 上記 ③, ④の手順で次の文字も同様に設定します。

⑥ 全ての文字を設定終了後、◀, ▲, ▼, ▶スイッチを押して、『終わる』を選択します。

⑦ メニュースイッチを押します。
・『タイトル入力画面』に戻ります。





● 上記 [2] の手順で、次のカメラチャンネルも同様に設定します。

3 『タイトルの設定』画面に戻します。

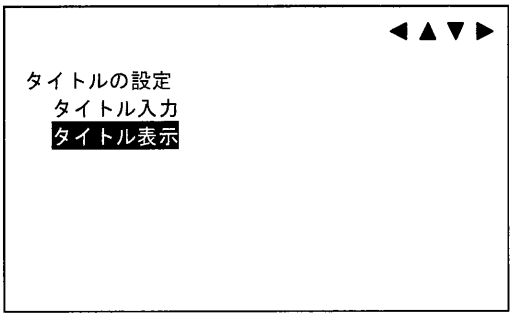
① ◀ スイッチを押します。
・『タイトルの設定』画面に戻ります。

2-2. タイトル表示の設定をします。

1 『タイトル表示』を選択します。

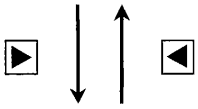
① ▲, ▼スイッチを押して、タイトル表示を選択します。

② ▶ スイッチを押します。
・『タイトル表示』画面が出画します。



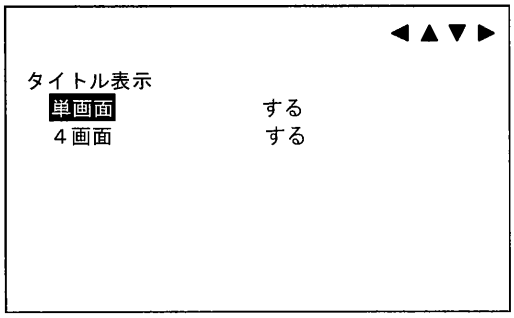
2 設定する出力画面を設定します。

① ▲, ▼スイッチを押して、設定する出力の画面表示を選択します。
単画面：モニタの１画面表示
４画面：モニタの４画面表示



② ▶ スイッチを押します。
・設定内容が反転文字表示となります。

③ ▲, ▼スイッチを押して、タイトル表示する、しないを選択します。
する　：タイトルを表示します
しない：タイトルを表示しません



④ ◀ スイッチを押します。
・設定内容が確定します。

● 上記 2 の手順で、他の出力の画面表示も同様に設定します。

3 『タイトルの設定』画面に戻します。

① ◀ スイッチを押します。
・『タイトルの設定』画面に戻ります。

3. 『メニュー』画面に戻します。

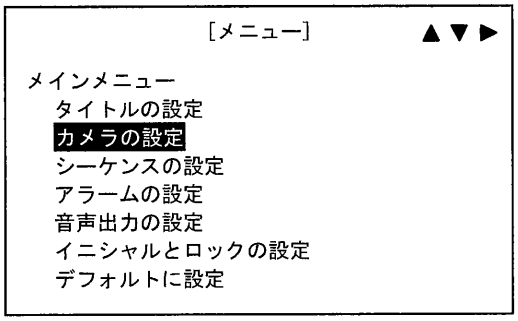
① ◀ スイッチを押します。
・『メニュー』画面が表示されます。

1．カメラの設定画面にします。

1 カメラの設定の項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、カメラの設定の項目を選択します。

② ▶ スイッチを押します。
・『カメラの設定』画面が出画します。

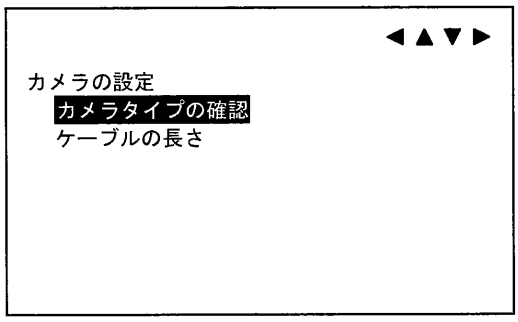


2-1．カメラタイプを確認します。

1 『カメラタイプの確認』を選択します。

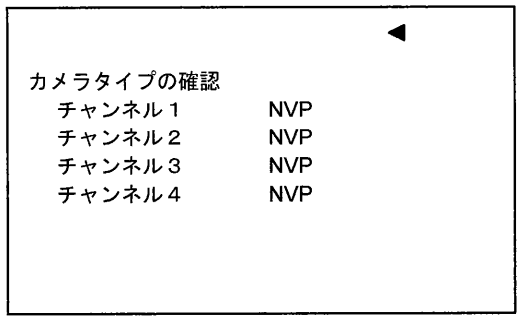
① ▲, ▼スイッチを押して、カメラタイプの確認の項目を選択します。

② ▶ スイッチを押します。
・『カメラタイプの確認』画面が出画します。
・各カメラチャンネルのカメラタイプを確認します。
(1) NVP ：『NVP』多重形方式カメラ
TXD-V7401 等
(2) NTSC ：ビデオ出力カメラ
（非電源多重、NTSC 信号）



2 『カメラの設定』画面に戻します。

① ◀ スイッチを押します。
・『カメラの設定』画面に戻ります。

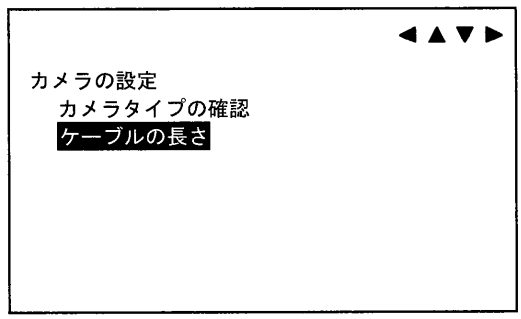


2-2．カメラ間のケーブルの長さの設定をします。

1 『ケーブルの長さ』を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、ケーブルの長さの項目を選択します。

② ▶ スイッチを押します。
・『ケーブルの長さ』画面が出画します。



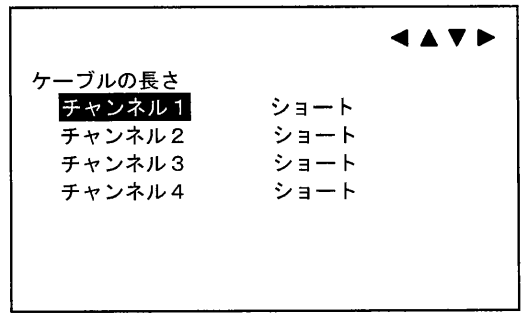
2 ケーブルの長さを設定します。

① ▲, ▼スイッチを押して、設定するカメラチャンネルを選択します。

② ▶ スイッチを押します。
・設定内容が反転文字表示となります。

③ ▲, ▼スイッチを押して、ケーブルの長さを選択します。
ショート ：カメラへのケーブル 250m 未満の場合
ロング ：カメラへのケーブル 250m 以上の場合

④ ◀ スイッチを押します。
・設定内容が確定します。



● 上記 2 の手順で、他のカメラチャンネルも同様に設定します。

3 『カメラの設定』画面に戻します。

① ◀ スイッチを押します。

・『カメラの設定』画面に戻ります。

3. 『メニュー』画面に戻ります。

① ◀ スイッチを押します。

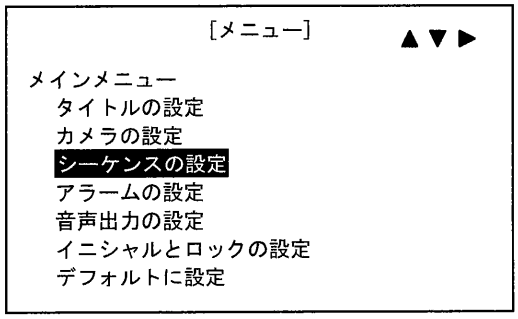
・『メニュー』画面が表示されます。

1．シーケンスの設定画面にします。

1 『シーケンスの設定』の項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、シーケンスの設定の項目を選択します。

② ▶スイッチを押します。
・『シーケンスの設定』画面が出画します。

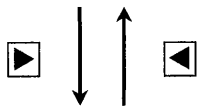


2．シーケンス（自動切換）の設定をします。

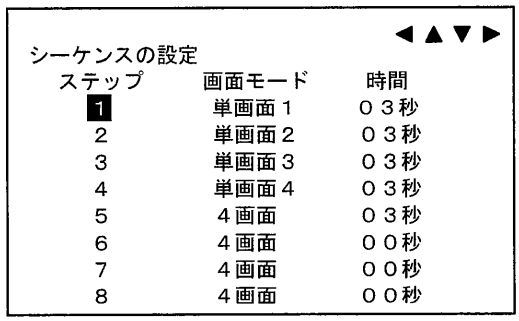
1 設定するステップを選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、設定変更するステップ番号を選択します。

② ▶ スイッチを押します。
・画面モードの内容が反転文字となり、変更可能となります。



2 出画するステップを選択します。



① ▲, ▼スイッチを押して、出画する画面モードを選択します。

単画面１： カメラ１の１画面
単画面２： カメラ２の１画面
単画面３： カメラ３の１画面
単画面４： カメラ４の１画面
４画面 ： ４画面

② ▶ スイッチを押します。

・画面モードの内容が確定します。
・表示時間の内容が反転文字となります。

3 表示時間を設定します。

① ▲, ▼スイッチを押して、表示時間を選択します。
・１～60 秒の間で１秒単位で選択できます。

※ 00 秒に設定しますとスキップします。
ステップ１は、00 秒（スキップ）設定できません。

② ◀ スイッチを2回押します。
・表示時間、画面モードの内容が確定します。
・ステップ番号のみが反転文字となります。

●上記 1～3の手順で、他のステップも同様に設定します。

3．『メニュー』画面に戻します。

① ◀ スイッチを押します。
・『メニュー』画面が表示されます。

＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (24 / 32)

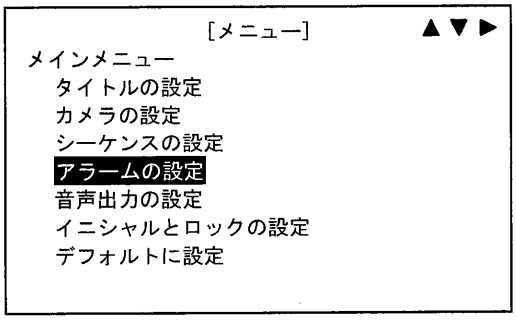
4．アラームの設定

1．アラームの設定画面にします。

1 『アラームの設定』の項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、アラームの設定の項目を選択します。

② ▶ スイッチを押します。
・『アラームの設定』画面が出画します。

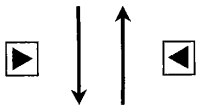


2-1．アラーム動作（センサー入力時）の設定をします。

1 アラームの項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、アラームの項目を選択します。

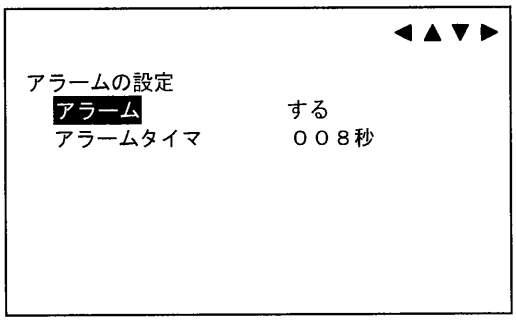
② ▶ スイッチを押します。
・設定内容が、反転文字表示となります。



2 アラーム動作の設定をします。

① ▲, ▼スイッチを押して、アラーム動作する、しないを選択します。
(1) する　：センサー入力によるアラーム動作する
(2) しない：センサー入力によるアラーム動作しない

② ◀ スイッチを押します。
・設定内容が、確定します。



2-2．アラームタイマの設定をします。

1 アラームタイマの項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、アラームタイマの項目を選択します。
② ▶ スイッチを押します。
・設定内容が反転文字表示となります。

2 アラーム動作の時間を設定します。

① ▲, ▼スイッチを押して、アラーム動作の時間を選択します。
・１～120 秒の間で１秒単位で選択できます。
・『戻らない』と設定すると電源を『切』にするまでアラーム動作を継続します。

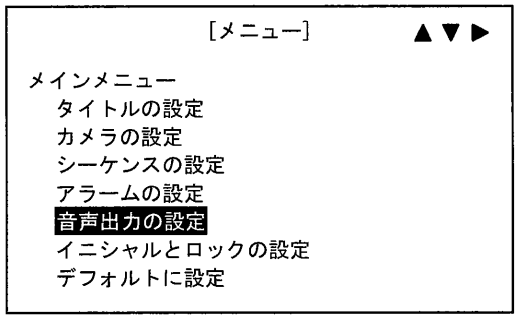
② ◀ スイッチを押します。
・設定内容が確定します。

3．『メニュー』画面に戻ります。

① ◀ スイッチを押します。
・『メニュー』画面が表示されます。

5. 音声出力の設定

1. 音声出力の設定画面にします。



1 『音声出力の設定』の項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、音声出力の設定の項目を選択します。

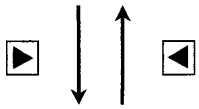
② ▶スイッチを押します。
・『音声出力の設定』画面が出画します。

2-1. 音声出力するカメラチャンネルを選択します。

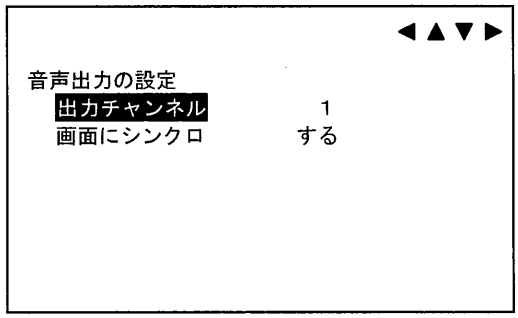
1 出力チャンネルの項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、出力チャンネルの項目を選択します。

② ▶スイッチを押します。
・設定内容が、反転文字表示となります。



2 音声出力するカメラチャンネルを設定します。



① ▲, ▼スイッチを押して、出力するカメラチャンネルを選択します。
1 ： チャンネル1
2 ： チャンネル2
3 ： チャンネル3
4 ： チャンネル4

② ◀スイッチを押します。
・設定内容が、確定します。

2-2. 1画面表示したときの音声出力をそのカメラにシンクロ（同期）して切換えるかを選択します。

1 画面にシンクロの項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、画面にシンクロの項目を選択します。

② ▶スイッチを押します。
・設定内容が反転文字表示となります。

2 音声出力を1画面表示にシンクロするか設定します。

① ▲, ▼スイッチを押して、1画面表示したときそのカメラにシンクロして音声出力を切換えるかを選択します。
(1) する ：モニタ出力を1画面表示したとき
そのカメラの音声を出力する
(2) しない ：出力チャンネルに設定した音声に
固定する

② ◀スイッチを押します。
・設定内容が、確定します。

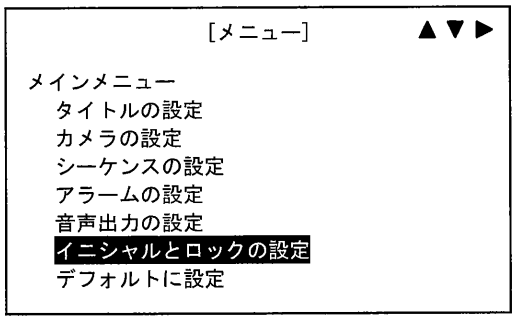
3.『メニュー』画面に戻ります。

① ◀スイッチを押します。
・『メニュー』画面が表示されます。

6. イニシャルとロックの設定

1. イニシャルとロックの設定画面にします。

1 『イニシャルとロックの設定』の項目を選択します。



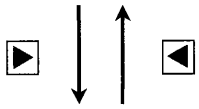
① ▲, ▼スイッチを押して、イニシャルとロックの設定の項目を選択します。

② ▶スイッチを押します。
・『イニシャルとロックの設定』画面が出画します。

2-1. 電源投入時に出画する画面を設定します。

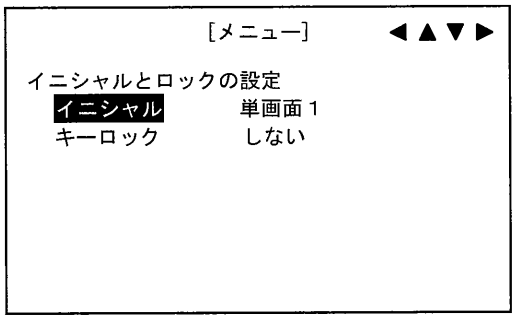
1 イニシャルの項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、イニシャルの項目を選択します。



2 出画する画面を設定します。

① ▶スイッチを押します。
・設定内容が反転文字表示となります。



② ▲, ▼スイッチを押して、出画する画面を選択します。

単画面1	:	カメラ1の1画面
単画面2	:	カメラ2の1画面
単画面3	:	カメラ3の1画面
単画面4	:	カメラ4の1画面
4画面	:	4画面
シーケンス	:	自動切換

③ ◀スイッチを押します。
・設定内容が確定されます。

2-2. キーロック（画面の選択状態を固定する）を設定します。

1 キーロックの項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、キーロックの項目を選択します。

2 キーロックする、しないを設定します。

① ▶スイッチを押します。
・設定内容が、反転文字表示となります。

② ▲, ▼スイッチを押して、キーロックする、しないを選択します。
(1) する ：キーロックする
(2) しない ：キーロックしない

③ ◀スイッチを押します。
・設定内容が、確定します。

3.『メニュー』画面に戻ります。

① ◀スイッチを押します。
・『メニュー』画面が表示されます。

＜生産完了 2009年10月01日＞
TSAM-730 (27 / 32)

7．デフォルトに設定

1．デフォルトに設定の画面にします。

1 『デフォルトに設定』の項目を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、デフォルトに設定の項目を選択します。

② ▶ スイッチを押します。
・『デフォルトに設定』画面が出画します。

2．メニュー画面で設定した内容をデフォルト（出荷時の初期設定）に戻す設定をします。

① ▶ スイッチを押します。
・『設定をクリアします』と表示されます。

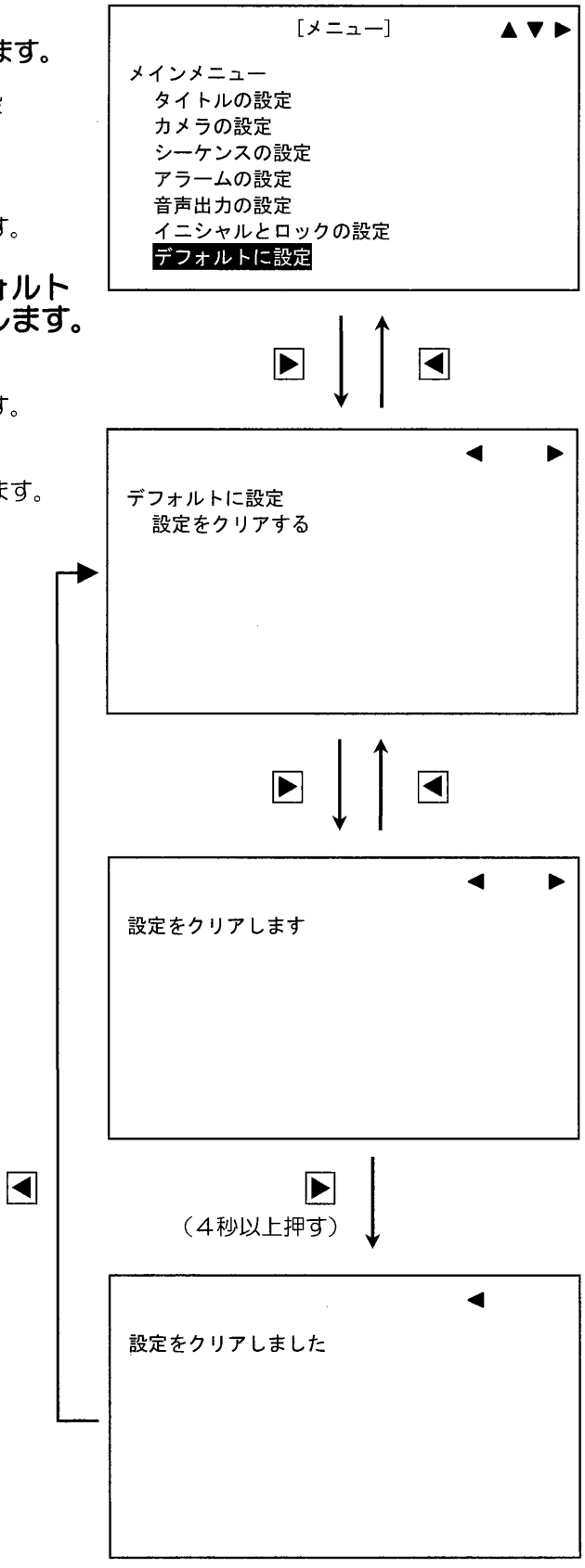
② ▶ スイッチを4秒以上押します。
・『設定をクリアしました』と表示されます。
・デフォルトに設定されました。

※ デフォルトにしない場合は、◀ スイッチを押して、『メニュー画面』に戻します。

③ ◀ スイッチを押します。
・『デフォルトに設定』画面に戻します。

3．『メニュー』画面に戻ります。

① ◀ スイッチを押します。
・『メニュー』画面が表示されます。



カメラ入力をビデオ信号入力に変更する場合について……工事店様へ

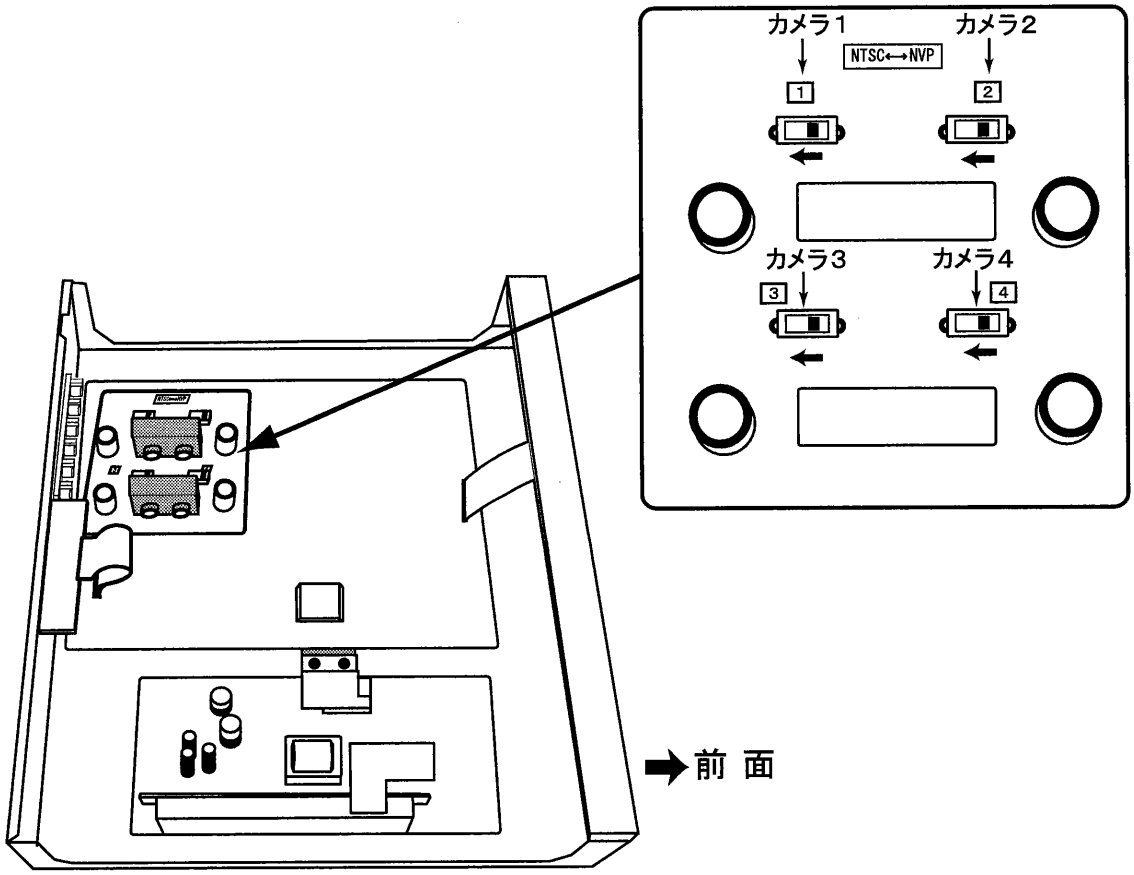
● ビデオ（NTSC）信号出力のカメラを接続する場合は、カメラ入力ごとに次の手順で入力設定を変更してください。

ご注意

- ビデオ（NTSC）信号用に設定変更しないとDC約24Vの電源がカメラ入力端子より出力して、カメラの故障の原因となりますので、設定変更を確認後、カメラを接続してください。
- 接続カメラの映像信号レベルおよび映像出力回路構成により、正常に動作しない場合がありますので、ご注意ください。

【カメラ入力をビデオ信号入力に変更する手順】

① 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントからはずします。
② カバー側面のねじ（4個）をはずし、カバーをはずします。
③ ビデオ信号入力に切換えるカメラ入力チャンネルに対応する内部基板上の切換スイッチを
　NVP ⟶ NTSC側に切換えます。（下図参照）
④ 元どおりにカバーをとりつけます。



ちょっとお調べください

ご相談のまえに、つぎのことをお調べください

症　　状	調べるところ		処　　置
カメラ映像が出ない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	⇒	電源プラグをしっかり差し込んでください。 （プラグのほこりは清掃してください。）
	● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがはずれていませんか？	⇒	しっかりと接続して、本機の電源を入れ直してください。
	● VTR スイッチが点灯していませんか？	⇒	VTR スイッチを押してカメラ監視モード（VTR スイッチ消灯）にしてください。
	● 接続しているカメラは、弊社製の NVP 多重方式のカメラまたは NTSC 方式のビデオ出力カメラですか？	⇒	カメラの取扱説明書を確認してください。 ＶＰ多重方式のカメラは、接続できません。
		⇒	メニューモードのカメラの設定（22 ページ）で確認してください。 NVP 多重方式のカメラ：NVP NTSC 方式のビデオ出力カメラ：NTSC （カメラ入力の変更は、29 ページを参照）
カメラ映像が乱れる	● 接続しているカメラは、弊社製の NVP 多重方式のカメラまたは NTSC 方式のビデオ出力カメラですか？	⇒	カメラの取扱説明書を確認してください。 ＶＰ多重方式のカメラは、接続できません。
		⇒	メニューモードのカメラ選択（28 ページ）を次のとおり設定してください。 NVP 多重方式のカメラ：NVP NTSC 方式のビデオ出力カメラ：NTSC （カメラ入力の変更は、29 ページを参照）
	● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがゆるんだり、接触不良となっていませんか？	⇒	接続を確認してください。
多画面表示時黒の縦帯または、分割線（縦線）が太くなることがある	● カメラが NVP 多重方式以外のカメラではないですか？	⇒	NVP 多重方式以外のビデオ出力カメラの場合、水平方向の有効ビデオ信号が充分ない時発生することがあります。（故障ではありません。）
操作を受け付けない	● キーロックされていませんか？	⇒	メニューモードでキーロックを解除してください。 （27 ページを参照）
タイトルが表示されない	● タイトル表示のプログラム設定が“しない”になっていませんか？	⇒	メニューモードのタイトル設定の表示を“する”に設定してください。（20~21 ページを参照）
VTR へ録画できない	● 本機の VTR 出力コネクタが、VTR の映像入力端子に接続されていますか？	⇒	接続を確認してください。
VTR へ録音できない	● 本機の音声出力ジャックが、VTR の音声入力端子に接続されていますか？	⇒	接続を確認してください。
	● カメラのマイクスイッチ等の設定が適正ですか？	⇒	カメラのマイクスイッチ等の設定が適正か確認してください。
VTR の再生映像が出ない	● ＶＴＲスイッチが消灯していませんか？	⇒	ＶＴＲスイッチを押してください。 （ＶＴＲ再生の場合：点灯）
	● 本機のＶＴＲ入力コネクタが、VTR の映像出力端子に接続されていますか？	⇒	接続を確認してください。

<生産完了 2009年10月01日>
TSAM-730 (30 / 32)

仕　様

電　　源		AC100V　50/60Hz
消　費　電　力		約 65W
映像入力	カメラ入力 (*1)	入力数：4 (BNC コネクタ) 適合カメラ：NVP 多重形カメラ、 TXD-V7401、TXD-7801、TXD-7701 等 最大延長距離：最大 500m (5C-2V)、最大 200m (3C-2V)
	ＶＴＲ入力	入 力 数：1 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) /75Ω
映像出力	モニタ出力	出力数：(BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) /75Ω 映像選択：カメラ映像 (固定選択及び自動切換選択) 1 画面、4 画面 (カメラ 1～4) VTR 再生映像 VTR 入力からの映像
	ＶＴＲ出力	出力数：1 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) /75Ω
カメラ映像出力		出力数：4 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) /75Ω 各カメラの映像を出力
音　声　出　力		出力数：1 (RCA ピンジャック) 出力レベル：−4.5dB／100Ω 接続のマイク付きカメラの音声を出力
外部制御入力		センサー入力：4 (端子台) 信号方式：無電圧メイク接点（100msec 以上） 入力したカメラの映像を一定時間出画 リモート入力：13 (Dsub15 ピンコネクタ・メス) 信号方式：無電圧メイク接点（100msec 以上） フロントパネルのスイッチ操作と同等 RS−232C：1 (Dsub9 ピンコネクタ・オス)
外部制御出力		アラーム出力：1 (端子台) 信号方式：オープンコレクタ (最大 DC5V，20mA) センサー入力時出力
文字出力機能		カメラタイトル表示：各カメラ英数字、カタカナ、記号 10 文字まで
バックアップ機能		各種プログラム設定データは EEPROM にて保持
サービスコンセント		電源スイッチ連動　AC100V　最大 2.5A
外　　観		鋼板　ブラック (マンセル N1.5 近似色)
使用周囲温度		0℃～40℃
質　　量		約 5.2kg
付　属　品		取扱説明書 ····· 1　BNC コネクタ (3C-2V、5C-2V 用) ·· 1 東芝お客様ご相談センター一覧表 ·· 1

(*1)：映像信号入力（電源非供給）に切換設定可能です。(信号方式：VBS 1.0 V (P-P) /75Ω (NTSC 方式))
(ただし、接続するカメラ、コントローラの映像スルー出力等の出力回路構成（直列にコンデンサが入っていない場合等）により接続できない場合があります。)
ＶＰ多重形カメラ（TXD-7400 等）は接続できません。

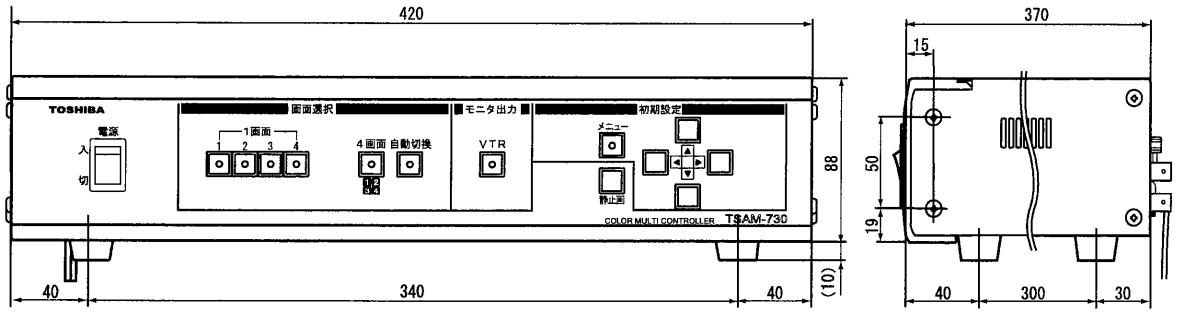
- 別売の EIA ラックマウント金具 LAD-2101 取付けにより、ラックマウントできます。
- 外観、仕様について、変更する場合があります。

<生産完了 2009年10月01日>

外形寸法図

単位：mm

（正面図）　　（側面図）



保証とアフターサービスについて

保証について

保証の内容は、下記のとおりとさせていただきます。

保　証　期　間	保証期間は、お買い上げの日から１年間です。
保　証　内　容	取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
保証の免責事項	保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 （１）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 （２）お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 （３）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷 （４）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷 （５）施工上の不備に起因する故障や不具合 （６）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 （７）日本国内以外での使用による故障及び損傷

修理を依頼されるとき

１．保証期間中は

万一故障がおきた場合は、お買上げ日を特定できるものを添えてお買上げの販売店（工事店）までお申し出ください。

２．保証期間を過ぎているときは

お買上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。

アフターサービスについてご不明な点は

修理に関する相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝お客様ご相談センターにお問い合わせください。

東芝ライテック株式会社 システム事業部 〒140-8660 東京都品川区南品川２丁目２番13号（南品川JNビル）TEL(03)5463-8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(22849)A

＜生産完了 2009年10月01日＞

TSAM-730 (32 / 32)